

いちき串木野市第四次行政改革大綱推進計画（令和3年度～令和7年度）の令和4年度の行政改革の成果について公表します。

★歳出の削減

9,516万円

- ・定員管理計画の着実な推進 6,480万円
- ・事務事業の見直し・公共施設の適正化 2,275万円
- ・補助金の見直し 761万円

★歳入の確保

3億7,655万円

- ・ふるさと納税の推進 3億596万円
- ・市有財産の有効活用 5,910万円
- ・市税等の徴収率の向上 1,149万円

（夜間徴収、日曜窓口設置、差押物件公売等の実施）

令和3年度効果額	4億 550万円
令和4年度効果額	4億7,171万円

目標額（3億8,044万円）に対し、124.0%達成！

令和5年度も行政改革に積極的に取り組みます！

※詳しくは、右の二次元コードより市ホームページをご覧ください。

主な取組

- ・公共施設等個別施設計画に基づき、荒川コミュニティ広場・市民プールを廃止し、維持管理費の縮減を図りました。
- ・IT関連企業の誘致を目的に、令和4年5月に、サテライトオフィスとコワーキングスペースを有する「MINATOよりあいオフィス」を開設し、幅広い世代に魅力的な雇用の場を創出する取組を行いました。

